

ぼくはあいさつが気もちよい

豊川小・2 しおざわ こうた

ぼくは、学校へ行くとき、同じ通学はんの人や通り道のお店の人に、かならずあいさつをします。えがおであいさつをすると、あいでもえがおでかえしてくれるからです。さいしよはちよつとはずかしくてゆうきがいることだったけど、はんのお兄さんお姉さんがあいさつをしているのを見て、ぼくもしてみようと思いました。

ゆうきを出してあいさつをすると、

「元氣だね。」

と言ってくれたり、

「今日も学校がんばってね。」

とおうえんをしてくれたりするので、とてもうれしくて心がふわつとかるくなって、あかるい気もちになります。だからぼくは今日もあいさつをします。

ぼくは、お店の人にもあいさつをします。あいさつだけではなくて、ありがとうも言います。おかあさんがおみせの人に言っているのを見て、二人ともにこにこしていて、なんだかいいなと思ったので、ぼくもまねをするようになりました。

お店の中でしなものをならべている人や、レジをしてくれる人に

「こんにちは」

「ありがとう」

とあいさつをしています。ぼくが買いものをして、おいしいごはん

やおかしが食べられるのは、お店の人がはたらいてくれているからです。そして、お店のひとはいつもやさしくしてくれるので、おれいのあいさつをしたくなります。

「ありがとう」と目を見てかんしゃをつたえると、おみせの人も「ありがとうね。」とえがおでかえしてくれます。そのときに、やっぱり言ってよかったな、また言ってみようと思います。

じぶんからあいさつができなかったこともあります。

学校で、ペアの四年生のお兄さんとはじめて会ったとき、ちよつとはずかしくてじぶんからあいさつができませんでした。でも、お兄さんが

「よろしくね」

と言ってくれたので、ぼくも

「よろしくおねがいます。」

と言って、めいしこうかんをしました。お兄さんからあいさつをしてくれたから、なかよくなれそうな気がしました。あいさつは、なかよくなるまほうのことばだと思いました。

あいさつをすると、あいさつがかえってくる、「ありがとう」をつたえると、「ありがとう」がかえってくる、えがおで言うあいさつもおこなって、えがおが広がるから、気もちいいなとぼくは思いました。

たまに、あいさつをしていない子もいるけれど、その子たちを見ると、あいさつをしたら気もちいいから、やったほうがいいのになあと思います。その子たちにもあいさつをすることの気もちよさをもっと知ってもらえたらいいなと思いました。だからまずはぼくのみねをしてもらえるように、ぼくは今日もえがおで元氣にあいさつ

をします。